

松下記念病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|---------------------------------|---|
| 研究課題名 (研究番号) | 心不全患者における身体所見を用いたうっ血と低灌流評価の有用性 (24013) |
| 当院の研究責任者 (所属) | 笠井 健一 (リハビリテーション療法室) |
| 他の研究機関および 各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の目的 | 心不全患者の身体所見から評価したうっ血と低灌流評価の有用性を明らかにすること |
| 調査データ 該当期間 | 2020年10月～2023年9月 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | <ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 上記期間内に当院で心不全の加療目的で入院された 257 例の患者様●利用する情報 電子カルテに記載のある年齢、性別、体格指数、併存疾患（高血圧・糖尿病・脂質異常症・心房細動）の有無、ペースメーカーの有無、内服薬の有無（β遮断薬・利尿薬・アンジオテンシン変換酵素阻害薬/アンジオテンシン拮抗薬・SGLT2 阻害薬, ARNI), 採血データ（ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド・腎機能）、心エコー図データ、心事故（心血管死あるいは心不全の再発による入院）の有無を利用します。また、退院時に右内頸静脈の拍動が見えるかどうか、末梢冷感があるかどうか、体温と手の温度に関するデータも活用します。 |
| 試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法 | 他の機関への試料・情報の提供はありません。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所、生年月日等の患者様を直接特定できる個人情報はいりません。研究成果は学会や医学誌等での報告を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：06-6992-1231 担当者：リハビリテーション療法室 笠井健一 |
| 備考 | |